電子入札システム FAQ

NO	業務関連	環境設定	電子入札	情報公開	質問・現象	回答	参考資料	更新日
1		○			電子入札システムを利用するためには何が必要ですか？	電子入札システムをご利用いただくには、以下の機器等が必要です。 ①パソコン ②インターネット接続環境（HTTP、HTTPS、SMTP、LDAP通信が可能なこと） ③電子証明書(ICカード) ④ICカードリーダ／ライタ ⑤コアシステムインストール用の関連ソフト		2016/6
2		○			パソコンのOSは何がいいですか？	以下のOSが動作保証対象です。 ①Windows10　Home/Pro　（32bit版/64bit版） ②Windows11　Home/Pro　（64bit版） ※認証局や発注機関により対応OSが異なる場合があります。 ICカードを取得した認証局、および他にご利用される発注機関に確認してください。		2023/6
3		○			用意するパソコンの要件を教えてください。	電子入札システムにて使用するパソコンの要件は以下のとおりです。 OSの種類により要件が異なりますのでご注意ください。 ①CPU Core Duo 1.6GHz同等以上推奨 ②搭載メモリ Windows10 ・32bit版：1.0GB以上を推奨 ・64bit版：2.0GB以上を推奨 Windows11:4.0GB以上を推奨 ③HDD 1ドライブの空きが、1.0GB以上の空き容量 ④グラフィックプロセッサ(GPU) WDDM対応グラフィックプロセッサ（VRAM128MB以上）推奨 ※認証局および他にご利用される発注機関によりハードウェア条件が異なる場合があります。		2023/6
4		○			電子入札が動作するブラウザは何がありますか？	Microsoft Edge(Chromium版)(バージョン89以上) Google Chrome(バージョン89以上) （注意事項） ※Microsoft EdgeのIEモードは対応しておりません。		2023/6
5		○			インターネット接続環境とは具体的にどのような通信ができればよいのですか？	以下の通信プロトコルが利用可能である必要があります。 インターネットサービスプロバイダー(ISP)または社内のシステム管理者にご確認ください。 ・HTTP ：Hypertext Transfer Protocol (WWW) ・HTTPS：Hypertext Transfer Protocol Security (SSL) ・SMTP ：Simple Mail Transfer Protocol (電子メール) ・LDAP ：Lightweight Directory Access Protocol （注意事項） 社内LANを使用する場合、社内のファイアーウォールが上記通信プロトコルの通過を許可しているかご確認ください。		2016/6
6		○			Macやタブレット、スマートフォンは対応してますか？	対応しておりません。		2016/6

NO	業務関連	環境設定	電子入札	情報公開	質問・現象	回答	参考資料	更新日
7		○			電子入札システムを使用するパソコンは他業務と兼用できますか？	電子入札システムを使用するためには、パソコンの環境設定が必要となります。 他業務との競合によりパソコンの設定が変わってしまうこともあるため、可能であれば電子入札システム専用のパソコンをご準備ください。		2016/6
8		○			国土交通省や他発注機関の電子入札システムを利用しているICカードは利用できますか？	電子入札コアシステムに対応しているICカードはご利用可能です。 ご利用中の認証局にお問い合わせください。		2020/4
9		○			.Net Frameworkのバージョン確認方法が分かりません。	Windows10またはWindows11では、レジストリエディタで以下のキーを確認することができます。（レジストリを変更することで不具合が発生する場合もございます。本当にバージョンの確認が必要な場合のみ操作をしてください。） キー：¥HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥MICrosoft¥NET Framework Setup¥NDP¥v4¥Full 値の名前：Release 値の型：REG_DWORD 値の内容：394802=.NET Framework 4.6.2 394806=.NET Framework 4.6.2 460798=.NET Framework 4.7 460805=.NET Framework 4.7 461308=.NET Framework 4.7.1 461310=.NET Framework 4.7.1 461808=.NET Framework 4.7.2 461814=.NET Framework 4.7.2 528040=.NET Framework 4.8 528049=.NET Framework 4.8 528372=.NET Framework 4.8 528449=.NET Framework 4.8 533320=.NET Framework 4.8.1 このキーが存在しない場合は、.Net Framework4.6.2以降はインストールされていません。		2023/6
10		○			電子入札システムにログインしようとすると、「サーバとの接続に失敗しました。ブラウザを閉じて始めから操作を行ってください。」と表示されます。	電子入札を利用するためのソフトウェアがインストールされていない可能性があります。 ご利用の認証局に設定が完了しているか、ご確認をお願いします。		2020/4
11		○			フォントの設定は必須ですか。	入札書等が文字化けする可能性があるため、フォントの設定（JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する）は必ず行ってください。 ①ツールバーに表示される「A」や「あ」を右クリックし、「設定」をクリックします。 ②Microsoft IMEの設定画面より、「全般」をクリックします。 ③「JIS X 0208 のみ」にチェックをします。	③フォントの設定	2023/6
12		○			PIN番号とは何ですか？	コアシステム対応の認証局が、ICカード購入の際にICカード毎に発行する暗証番号です。 PIN番号についてご不明点がある場合は、ICカードを購入した認証局までお問い合わせ下さい。		2016/6

電子入札システム FAQ

NO	業務関連	環境設定	電子入札	情報公開	質問・現象	回答	参考資料	更新日
13		○			PIN番号を3回連続入力間違いをするとカードが失効しますか？	ICカードの失効までの誤入力回数は、各認証局により異なります。 ご利用の電子認証局にお問い合わせください。		2016/6
14		○			PIN番号入力後、下記のエラーメッセージが表示されます。 「処理の受付が終了しませんでした。再度、同じ処理を実行してください」	もう一度、同じ操作をして改善しない場合は、ブラウザの再起動を行ってください。 ブラウザの再起動を行った後も改善しない場合は、ブラウザの設定をし直す必要があります。	⑧MicrosoftEdgeとGoogleChromeの設定	2023/6
15		○			PIN入力画面が出てきません。	他の発注機関が運営する電子入札システムを利用したときのキャッシュがPCに残っていて、キャッシュの不整合を起こしている可能性があります。 電子入札補助アプリのキャッシュクリアとブラウザのキャッシュクリアをお試しください。 ①電子入札補助アプリの右クリックメニューから「キャッシュ削除」を選択する。 ②キャッシュ制御画面にて、「すべて削除」を選択する。 ③②の実施後、右クリックメニューにある「終了」で電子入札補助アプリを終了し、Windowsのスタートメニューより再起動する。	②キャッシュクリア手順 ⑥電子入札補助アプリのキャッシュクリア	2023/6
16		○			PIN番号入力後、下記のエラーメッセージが表示されます。 「デバイスが使用できません。」	①ICカードがICカードリーダに正しく差し込まれているか確認してください。 ②ICカードリーダを接続したままPCを再起動し再度ご確認ください。 ③PIN番号の入力に間違いがないか確認してください。 ④ICカード関連ソフトウェアのインストール不備が考えられますので、ICカードを購入した認証局までお問い合わせください。		2016/6
17		○			PIN番号入力後、下記のエラーメッセージが表示されます。 「ログインに失敗しました」	①PIN番号の入力に間違いがないか確認してください。 ②ICカードがリーダに正しく差し込まれているか確認してください。 ③ICカードリーダを接続したままPCを再起動し再度ご確認ください。 ④ICカード関連ソフトウェアのインストール不備が考えられますので、ICカードを購入した認証局までお問い合わせください。		2016/6
18		○			PIN番号を入力後、赤字で「ログインに失敗しました。ICカードを確認してください。」というメッセージが表示されます。	利用者登録を行なっていない場合に表示されるメッセージです。 利用者登録を行なってください。		2016/6
19		○			自分のパソコンと電子入札システムの時間がずれていますが、入札書等の提出はどちらの時間に合わせれば良いですか？	電子入札システムサーバ上の時間を基準として、全ての受付開始や締切等が設定されていますので、電子入札システム画面上部中央の時刻をご確認ください。		2016/6
20		○			下記のエラーメッセージが表示されます。 「セッションタイムアウトになりました。」 電子入札システムは何分でタイムアウトになりますか？	電子入札システムは最後にサーバーと通信してから30分でタイムアウトになります。 ブラウザをすべて閉じて、再度ログインをしてください。		2016/6
21			○		ICカードが利用者登録されているかを確認するにはどうすれば良いですか？	利用者登録で「登録」をクリックすると確認できます。「挿入されているICカードの利用者はすでに登録されています。」と表示された場合は、既に登録されたICカードとなります。		2016/6
22			○		利用者登録メニューで「資格審査情報が登録されてません」と表示されてしまいます。	入力した「業者番号」「商号又は名称」が発注機関にて管理する情報と異なっております。入力した内容に誤りがないかご確認ください。 内容に誤りがない場合は、資格登録を実施した発注機関にお問い合わせください。 ※「商号又は名称」は必ず全角で入力してください。		2016/6

電子入札システム FAQ

NO	業務関連	環境設定	電子入札	情報公開	質問・現象	回答	参考資料	更新日
23			○		利用者登録を実施しましたが、登録した内容を再確認するにはどうしたらいいですか。	利用者登録メニューの「変更」から確認することができます。		2016/6
24			○		利用者登録にて複数のメールアドレスを登録することは出来ますか。	連絡先メールアドレスは1つしか登録出来ません。		2016/6
25			○		代表窓口とはなんですか？	指名競争の場合、登録した代表窓口に対して指名通知発行メールが送付されますので、登録の際は各企業様の内部で代表窓口の決定をお願いします。ICカードを複数枚登録する場合、一番最初に登録したカードで代表窓口情報を入力(編集)することができます。		2016/6
26			○		代表者窓口情報の変更はできますか？	可能です。 ICカードが複数ある場合、一番最初に登録したカードで代表窓口情報を変更することができます。		2023/6
27	○		○		企業代表者変更のため、発注機関へ変更届を提出しましたが、電子入札システムの利用者登録画面で変更されていません。	企業代表者変更の手続きが完了していも、電子入札システムへの変更がまだ反映していない場合があります。 発注機関に状況を確認してください。		2016/6
28	○		○		ICカードは、誰の名義で利用者登録すれば良いですか？	発注機関にご確認ください。 （代表者もしくは入札の権限を委任された人物の名義のICカードで利用者登録します。）		2016/6
29	○		○		経常JVの利用者登録は，単体用で登録したカードを併用できますか？	発注機関にご確認ください。 （登録済みの単体用のICカードを経常JV用として追加登録することはできません。）		2016/6
30	○		○		建設工事と物品役務の入札に参加したい。ICカードは別に用意すべきですか？	発注機関にご確認ください。 （建設工事またはコンサルと物品役務では同じICカードで利用者登録する事ができます。）		2016/6
31	○		○		複数のICカードを利用者登録できますか？	システム上は複数のICカードを利用者登録することができます。 発注機関によっては、運用規定等により登録するICカードの枚数を制限している場合がありますので、事前に発注機関にお問い合わせ下さい。		2016/6
32	○		○		ICカード取得者が複数の場合、参加申請や入札書の提出などはどのICカードからでも提出可能ですか？	電子入札システムでは、いずれのカードでも提出可能です。 発注機関によっては、運用規定等により失格となる場合もありますので、必ず発注機関にご確認ください。		2016/6
33	○		○		案件に参加している途中で、別のICカードに変更することは出来ますか。	電子入札システムでは、途中でICカードを変更することが可能です。 発注機関によっては、運用規定等により変更を許可していない場合もありますので、必ず発注機関にご確認ください。 また、参加途中の案件がある場合は、「企業プロパティ」にて案件に対する登録情報を変更することが必要となります。		2016/6
34			○		調達案件一覧にある「企業プロパティ」とはどんな機能ですか。	参加中の案件に対して連絡先情報を変更する機能です。 企業プロパティにて情報の変更を行っても、利用者登録の内容は変更されません。また、企業プロパティにて情報を変更しても「変更完了のお知らせ」メールは届きません。		2016/6

電子入札システム FAQ

NO	業務関連	環境設定	電子入札	情報公開	質問・現象	回答	参考資料	更新日
35			○		利用者登録の登録(変更)内容確認画面にある、証明書シリアル番号とは何ですか。	証明書シリアル番号は認証局によって採番された番号である為、電子入札システムでは使用しません。証明書発行者、証明書有効期限もICカードに対する情報ですので、詳細はご利用の認証局にお問い合わせ下さい。		2016/6
36			○		利用者登録で「ICカード更新」ボタンがあります。これはどの様な機能でしょうか。	ICカードに登録済みの情報を新しいICカードに引き継ぐ機能です。ICカードの有効期限切れが間近となった際等にご利用ください。 ただし、使用しているICカードの有効期限が切れている場合は新しいカードへ更新できないため、新たに登録をしてください。		2021/2
37			○		ICカード更新後に旧カードは利用できますか？	更新後は、旧カードが有効期限内であっても利用不可能となります。		2016/6
38			○		ICカードを更新した場合、新ICカードでログインし、旧ICカードで参加した案件の情報を確認できますか？	確認できます。		2016/6
39			○		競争参加資格確認申請書を提出した事を確認する方法はありますか？	提出された場合は、調達案件一覧の競争参加資格確認申請書のボタンが「提出」から「表示」に変わります。 また提出前や、正常に提出されていないと「提出」のままとなります。		2016/6
40			○		調達案件概要にて「内訳書無し」とされている案件の場合、入札書提出時に内訳書を添付できないのですか？	発注者が「内訳書無し」として登録した案件の入札書には、内訳書を添付することができません。 また、「内訳書有り」として登録した案件の場合は、何らかのファイルを添付しないと入札書を提出することが出来ません。		2016/6
41		○			入札書送信時、下記のエラーメッセージが表示されます。 「指定された添付資料が見つかりません」	①添付するファイルがネットワーク上の共有フォルダ、またはフロッピーディスク等の外部メディアに保存されているとうまくいかないことがあります。ファイルを一度デスクトップ等に保存してから再度ファイル添付を実行してください。		2023/6
42			○		入札書を提出する画面のくじ番号とはなんですか？	電子入札システムでは落札候補者が複数いた場合、電子くじにより決定します。 このくじを行うときに用いる受注者が入力する任意の数値のことを言います。 くじ番号欄には，任意の3桁の数字を入力してください。(例：000,001,123)		2016/6
43			○		入札書を提出する際に内訳書の内容を確認できますか？	入札書提出時の作成画面および提出内容確認画面では内訳書の内容を確認できません。提出前に添付内容をよくご確認ください。		2016/6
44			○		入札書が正常に提出された事を確認するにはどうしたら良いですか？	入札書提出後、入札書受付票が自動発行されます。電子入札システムメニューの「入札状況一覧→入札/見積/辞退届受付表欄」に「表示」ボタンが表示されていれば提出されています。		2016/6
45			○		技術資料を再提出することは出来ますか。	技術資料受付票の到着前であれば、再提出を希望する旨を発注者に連絡して下さい。 発注者に再提出を許可された場合は調達案件一覧にある「競争参加資格確認申請書/参加表明書/技術資料」の「再提出」欄に再提出ボタンが表示され、技術資料を再提出することが出来るようになります。 技術資料受付票が到着した後には電子入札システム上での再提出が出来ませんので、その際は発注機関にご相談下さい。		2016/6
46			○		「○○のお知らせ」メールが届きますが、このメールは誰が送っているのですか？	各種お知らせメールは、電子入札システムが発注機関に代わり自動的に送信しています。		2016/6

電子入札システム FAQ

NO	業務関連	環境設定	電子入札	情報公開	質問・現象	回答	参考資料	更新日
47			○		通常指名競争入札にて、指名通知書が発行されたかどうかはどのように確認すればいいですか。	指名通知書が発行されると、その旨をお知らせするメールが自動送信されますので、お知らせするメールを受信後、電子入札システムにてご確認ください。 また、指名通知のお知らせメールは利用者登録時に代表窓口として登録したメールアドレスに通知されます。		2016/6
48			○		電子入札システムの検証機能はICカードが無くても操作することが出来ますか。	検証機能はICカードを使用しませんので操作することが出来ます。		2016/6
49			○		検証機能とは何ですか。	入札金額が改ざんされていないことを確認できる機能です。		2016/6
50			○		検証機能の中にある「入札時ハッシュ」「事前公開時入札金額ハッシュ」「入札公開時入札金額ハッシュ」の「ハッシュ」とはなんですか？	ハッシュとは、入札金額の改ざんを検証する為に使用する金額を変換したデータです。 開札前と開札後の入札金額をデータ化し、比較することにより改ざんの有無を検証することが出来ます。		2016/6
51			○		質問回答は案件に参加していない業者でも閲覧可能ですか？	入札説明書の質問回答は、案件に参加していない業者でも閲覧可能です。 ただし、業者名称は表示されません。		2016/6
52			○		説明要求で質問を登録しましたが、回答一覧に添付ファイルが表示されません。	質問登録後は添付ファイルは表示されません。 登録前に添付内容をご確認下さい。		2016/6
53			○		質問を間違って登録したのですが、取消・変更をすることはできますか？	取消・変更はできません。 発注機関にお問い合わせ下さい。		2016/6
54			○		入札説明書の質問は全入札方式で可能ですか？	一般競争入札、(簡易)公募型競争入札、(簡易)公募型プロポーザル入札方式は入札に参加していない企業でも閲覧可能です。標準プロポーザル、通常型指名競争入札は発注者から提出要請、指名を受けた企業以外は閲覧できません。		2016/6
55		○			ヘルプデスクにIP電話から電話しても繋がりません。	電子入札システムシステムのヘルプデスク電話回線はNTTコミュニケーションズのナビダイヤル®サービスを利用しており、ナビダイヤル®サービスの制限により一部のIP電話からは接続できません。 一般電話もしくは、携帯電話から電話をお願いいたします。 また、メールでも問い合わせを受付しておりますのでご活用ください。		2016/6
56		○			下記メッセージが表示されます。 「サーバとの接続に失敗しました。ブラウザを閉じて始めから操作を行ってください。」	電子入札補助アプリが起動しているか確認してください。(起動している場合はタスクトレイに電子入札補助アプリのアイコンが表示されます。) 起動していない場合は、スタートメニューより電子入札補助アプリを起動してください。 電子入札補助アプリがインストールされていない場合は、インストールを行ってください。 インストール方法はご利用の認証局へご確認をお願いします。	⑦電子入札補助アプリの再起動	2020/7

電子入札システム FAQ

NO	業務関連	環境設定	電子入札	情報公開	質問・現象	回答	参考資料	更新日
57		○			下記メッセージが表示されます。 「[APP-CRITICAL-9900101-19999]実行エラーが発生しました。」	①電子入札補助アプリが起動しているか確認してください。(起動している場合はタスクトレイに電子入札補助アプリのアイコンが表示されます。) 起動していない場合は、スタートメニューより電子入札補助アプリを起動してください。 ②パソコンの日付、時刻および言語の設定が次の内容と異なる可能性があります。 スタートメニュー→設定(歯車のマーク)にて下記をご確認ください。 ・日付:西暦(日本語形式[2020年3月3日]など) ・時刻:24時間形式 ・言語:日本語 異なる箇所は修正をしてください。	⑦電子入札補助アプリの再起動	2020/7
58		○			「ポップアップブロックを無効にしてください」と表示されます。	ご利用のブラウザの「サイトのアクセス許可」に下記URLが登録されているか確認してください。 https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp	⑧MicrosoftEdgeとGoogleChromeの設定	2023/6
59		○			印刷画面が真っ白になって、画面が表示されません。	通信状態が不安定になっている可能性があります。 再度試しても印刷用の画面が表示されない場合は、印刷したいページで右クリックし、画面の印刷を行ってください。		2021/3
60		○			電子入札システムを開くと、「電子入札補助アプリ新しいバージョンがリリースされています。新しいものをインストールしてください」と表示される。	電子入札補助アプリのバージョンが古い可能性があります。 ご利用の認証局へご確認をお願いします。 少額物品でICカードを利用しない(IDパスワードをご利用の)場合は発注機関へ確認してください。		2022/11
61		○			添付資料追加時に「参照」ボタンを押下すると、「メソッドが存在しません」と表示される。	電子入札補助アプリのバージョンが古い可能性があります。 ご利用の認証局へご確認をお願いします。 少額物品でICカードを利用しない(IDパスワードをご利用の)場合は発注機関へ確認してください。		2022/11
62		○			電子入札システムでMicrosoft Edge又はGoogle Chromeをご利用の際、画面遷移するとエラーが発生する	ブラウザの拡張機能を無効にすると事象が改善します。 ブラウザの拡張機能をすべて無効にしてください。	⑩拡張機能の設定	2022/11
63			○		案件に参加しようとするも参加申請のボタンが表示されない	案件が表示されて参加申請のボタンが表示されていない場合、 「調達機関・工事、コンサル／物品、役務／少額物品」選択画面(受注者用)で入り口(工事、コンサル／物品、役務／少額物品、少額役務のリンク)が間違っていないかご確認ください。		2022/11
64		○			印刷時の倍率を変更することは出来ますか。	可能です。下記操作をお願いします。 ①印刷対象画面にて右クリックメニューにある「印刷」をクリックする。 ②プレビュー画面が表示されるので、必要に応じて倍率を設定する。 ③「印刷」ボタンをクリックする。		2023/6
65		○			印刷範囲を指定することは出来ますか。	可能です。下記操作をお願いします。 ①印刷したい範囲をドラッグして選択する。 ②右クリックして「印刷」をクリックする。 ③プレビュー画面が表示されるので、指定した範囲か確認する。 ④「印刷」ボタンをクリックする。	⑪印刷範囲の指定	2023/6

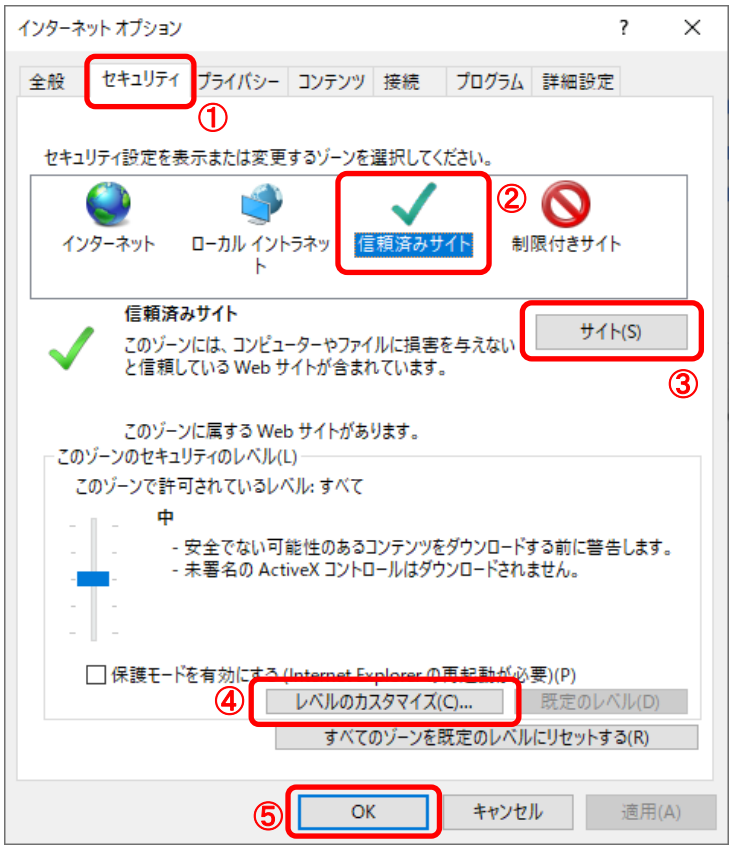
①Internet Explorerの設定

※Windows8.1、をご利用の場合は、デスクトップ画面よりInternet Explorerを開いてください。
Windows10をご利用の場合は、マイクロソフト社のサポート終了（2022年6月16日（木））以降は動作保証できま
サポート終了後は、他のブラウザを使用してください。

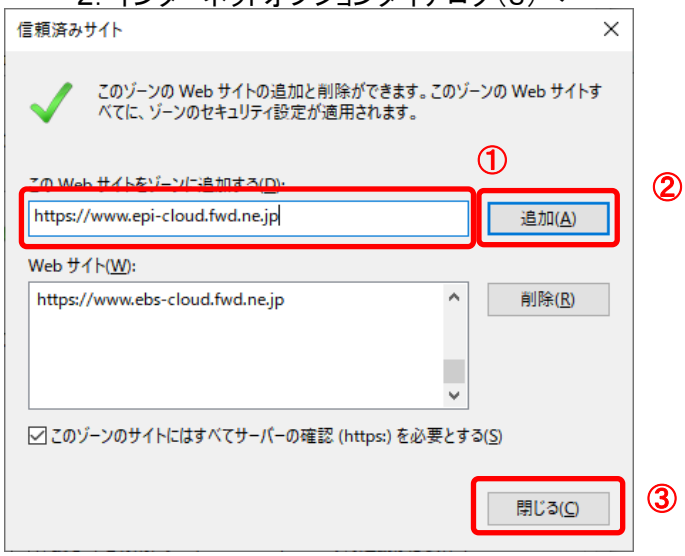
1. Internet Explorerを開き、以下の操作を行います。
（1）メニューバー〔ツール〕－〔インターネットオプション〕①をクリックします。

Internet Explorerは
サポート対象外のため設定は不要です。

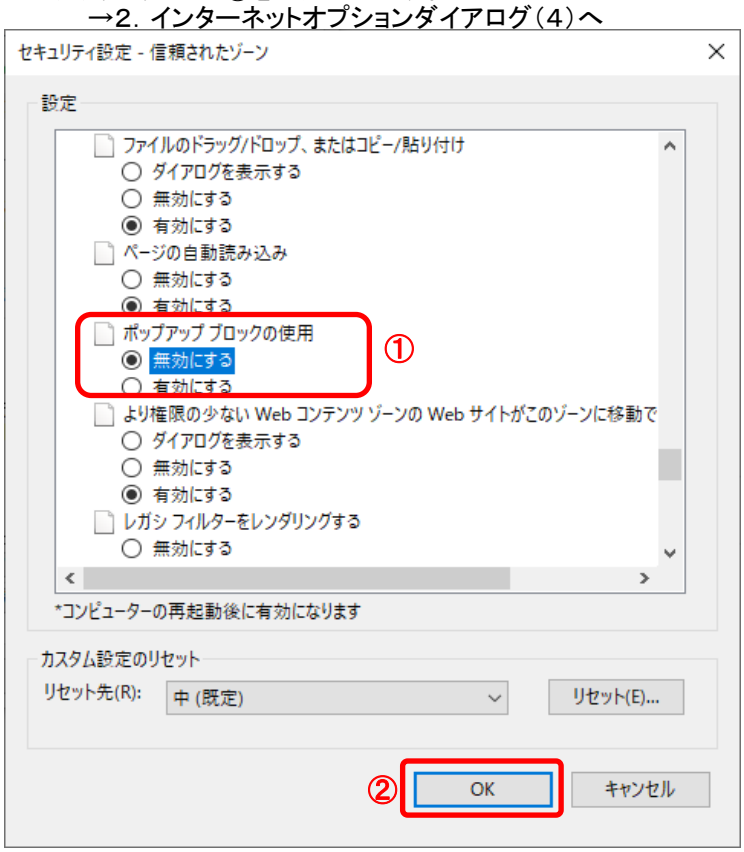
2. インターネットオプションダイアログにて以下の操作を行います。
（1）〔セキュリティ〕タブ①をクリックします。
（2）〔信頼済みサイト〕②をクリックし、〔サイト〕ボタン③をクリックします。
→2. 1. 信頼済みサイトダイアログ （1）へ
（3）〔レベルのカスタマイズ〕ボタン④をクリックします。
2. 2. セキュリティ設定－信頼されたゾーンダイアログ （1）へ
（4）〔OK〕ボタン⑤をクリックします。



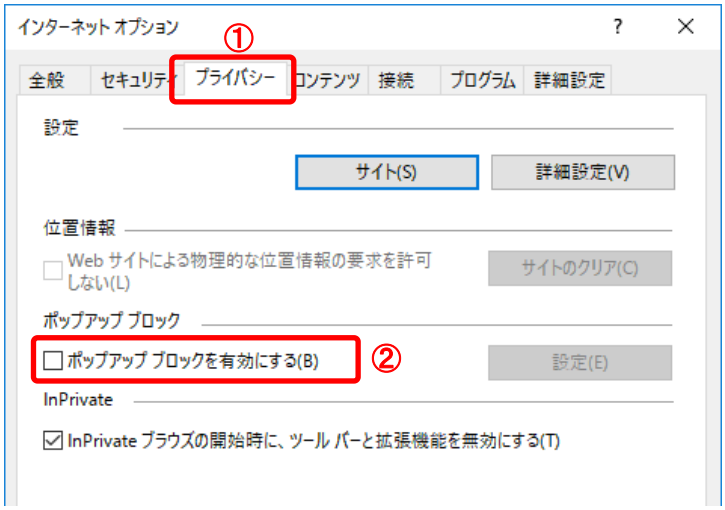
2．1．信頼済みサイトダイアログにて以下の操作を行います。
（1）〔次のWebサイトをゾーンに追加する〕欄①に下記「電子入札URL」に示すアドレスを一行ずつ入力しま
（2）〔追加〕ボタン②をクリックし、〔Webサイト〕にURLが追加されたことを確認します。
（3）上記（1）～（2）を必要なURL分行います。
電子入札URL
https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp （電子入札のみ使用する場合はこちらのみ）
https://www.epi-cloud.fwd.ne.jp
（4）〔閉じる〕ボタン③をクリックします。
→2．インターネットオプションダイアログ（3）へ



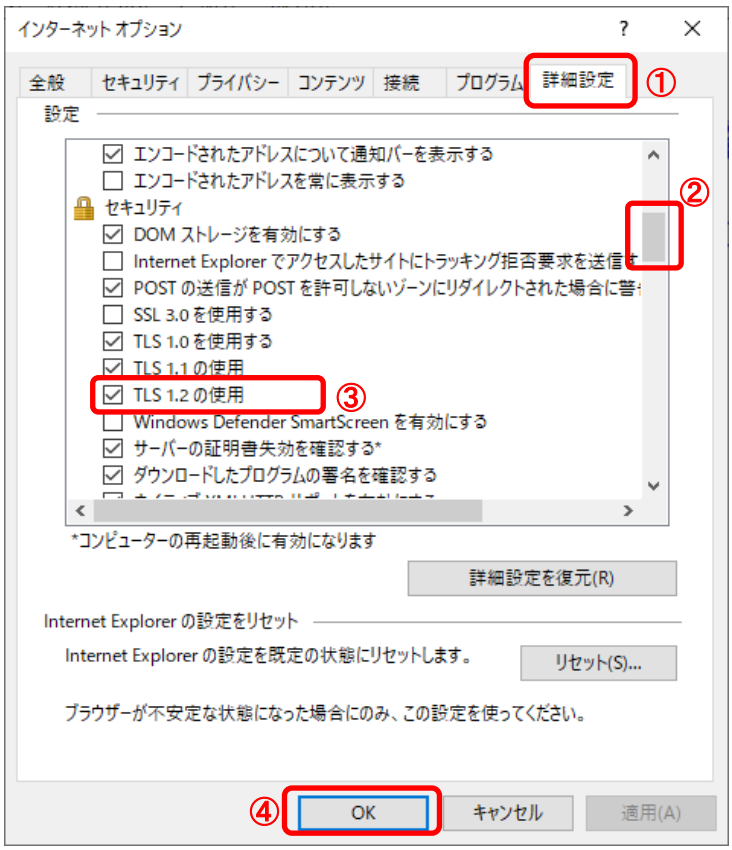
2．2．セキュリティ設定－信頼されたゾーンダイアログにて以下の操作を行います。
（1）〔ポップアップブロックの使用〕①を〔無効にする〕に変更します。
（2）〔OK〕ボタン②をクリックします。
→2．インターネットオプションダイアログ（4）へ



※上記2を設定後もポップアップブロックのメッセージが表示される場合は、インターネットオプションの
「プライバシー」タブより「ポップアップブロックを有効にする」にチェックが入っている可能性があります。
チェックが入っている場合は外してください。



3. インターネットオプションダイアログにて以下の操作を行います。
（1）〔詳細設定〕タブ①をクリックします。
（2）「セキュリティ」項目部分までスクロール②し、〔TLS1.2を使用する〕③にチェックが選択されていることを確
→〔TLS1.2を使用する〕③にチェックが選択されていない場合はチェックを付けてください。
（3）〔OK〕ボタン④をクリックします。



以上で設定は終了です。

②キャッシュクリア手順

・設定手順はブラウザにより異なります。

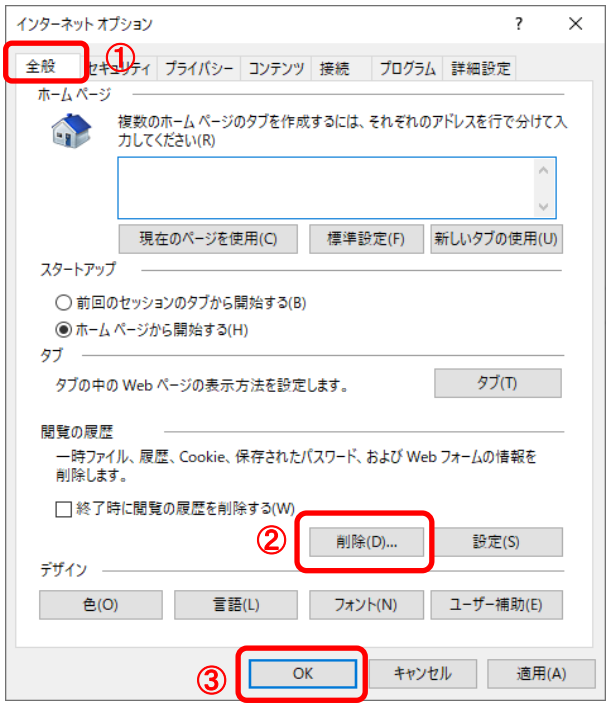
（1）Internet Explorerをご利用の場合

※Windows10をご利用の場合は、マイクロソフト社のInternet Explorerサポート終了（2022年6月16日（木））
以降は動作保証できません。

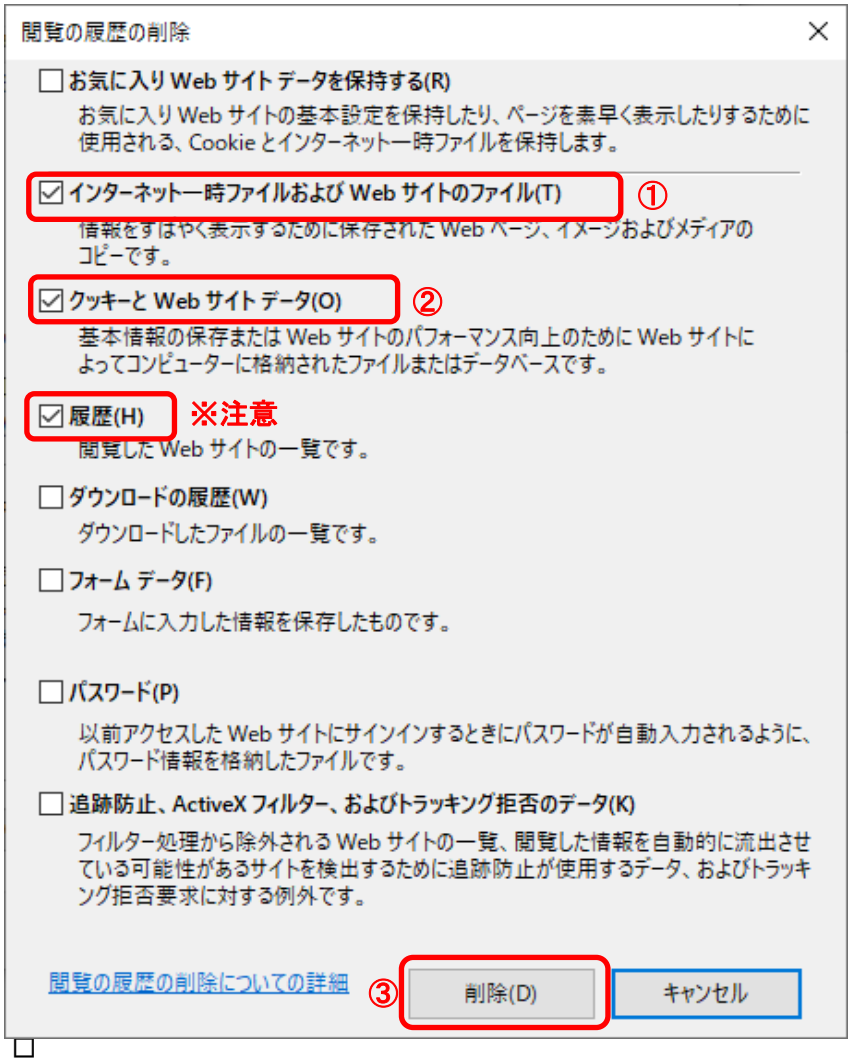
1．Internet Explorerを開き、以下の操作を行います。
（1）メニューバー〔ツール〕ー〔インターネットオプション〕①をクリックします。

Internet Explorerは
サポート対象外のため設定は不要です。

2．インターネットオプションダイアログにて以下の操作を行います。
（1）〔全般〕タブ①をクリックします。
（2）「閲覧の履歴」にある〔削除〕ボタン②をクリックします。
→3．閲覧の履歴の削除ダイアログ （1）へ
（3）〔OK〕ボタン③をクリックします。



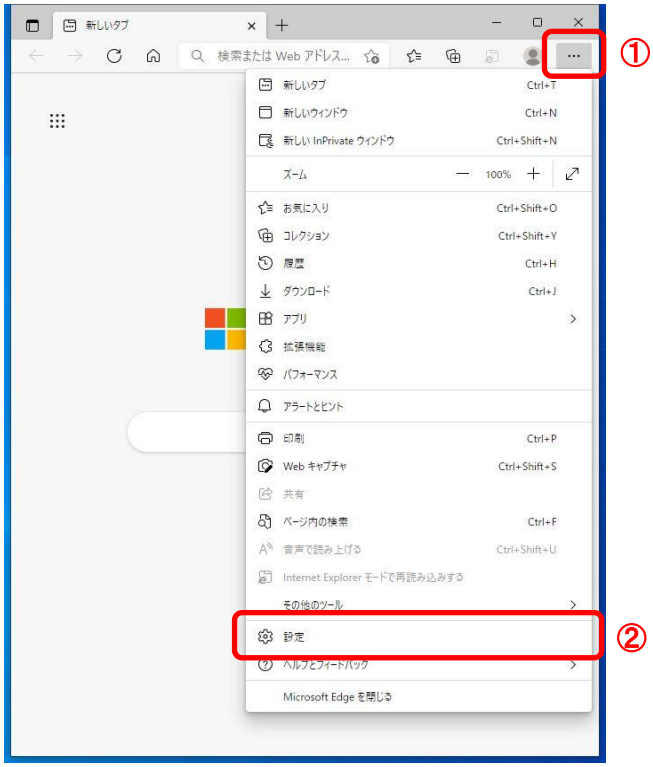
3. 閲覧の履歴の削除ダイアログにて以下の操作を行います。
（1）「インターネット一時ファイルおよびWebサイトのファイル」チェックボックス①をチェックします。
（2）「クッキーとWebサイトデータ」チェックボックス②をチェックします。
※「履歴」チェックボックスにはチェックをしないでください。
「履歴」を削除した場合、互換表示設定にて設定したアドレスが消えてしまいます。
（3）〔削除〕ボタン③をクリックします。
→2. インターネットオプションダイアログ （3）へ



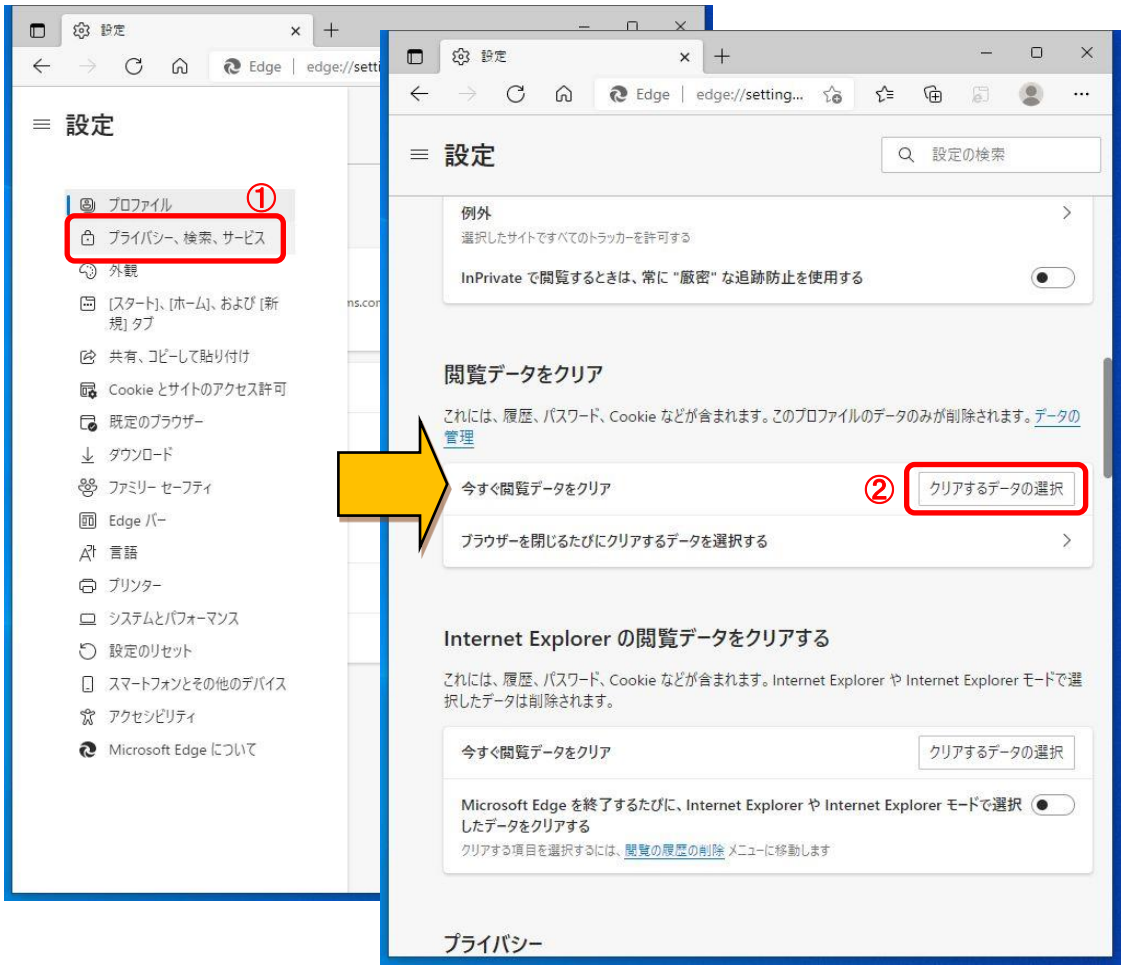
Internet Explorerの設定は以上です。

（2）Microsoft Edgeをご利用の場合

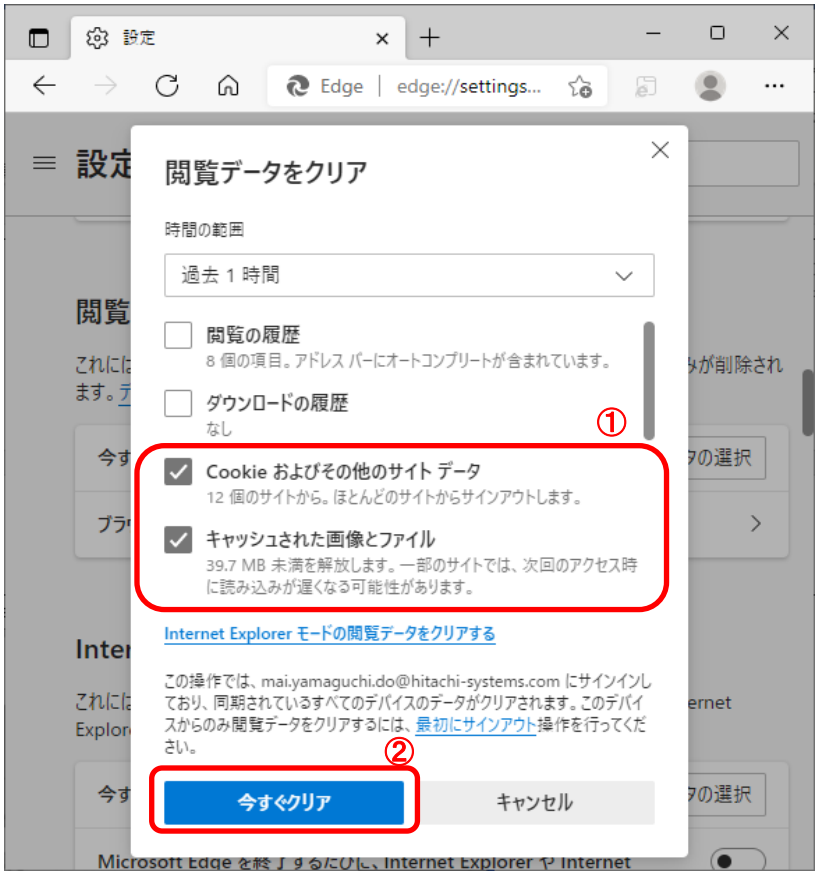
1．Microsoft Edgeを開き、以下の操作を行います。
（1）ウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」①をクリックします。
（2）表示されたメニューの「設定」②をクリックします。



2．設定画面にて以下の操作を行います。
（1）左側のメニューにある「プライバシー、検索、サービス」①をクリックします。
（2）表示された画面の「閲覧データをクリア」にある「クリアするデータを選択」②ボタンをクリックします



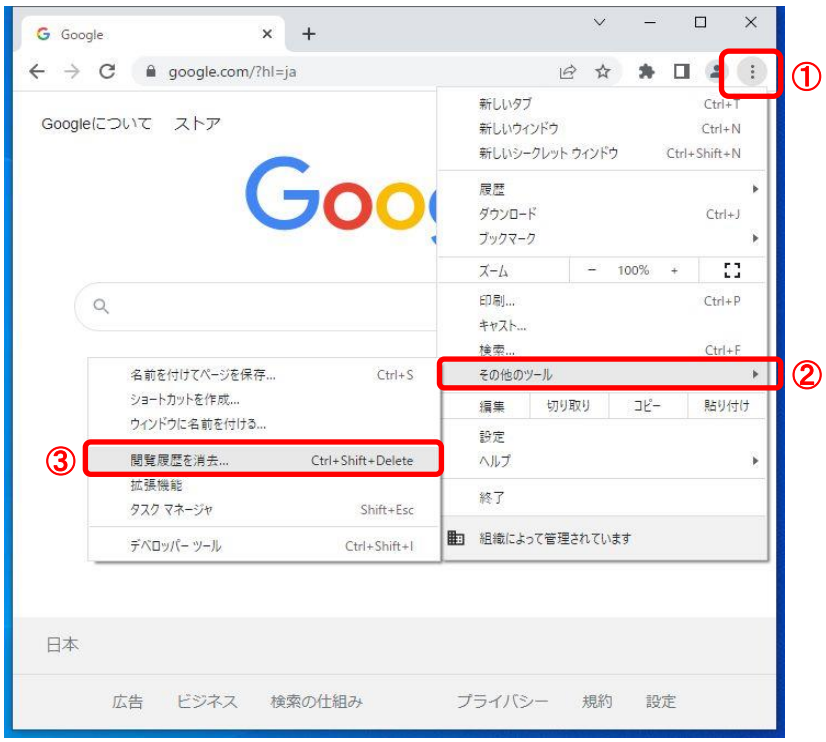
3. 閲覧データをクリア画面で操作を行います。
（1）「Cookieおよびその他のサイトデータ」と「キャッシュされた画像とファイル」①のチェックボックスを選択します。
（2）「今すぐクリア」ボタン②をクリックします。
（3）すべての画面を閉じます。



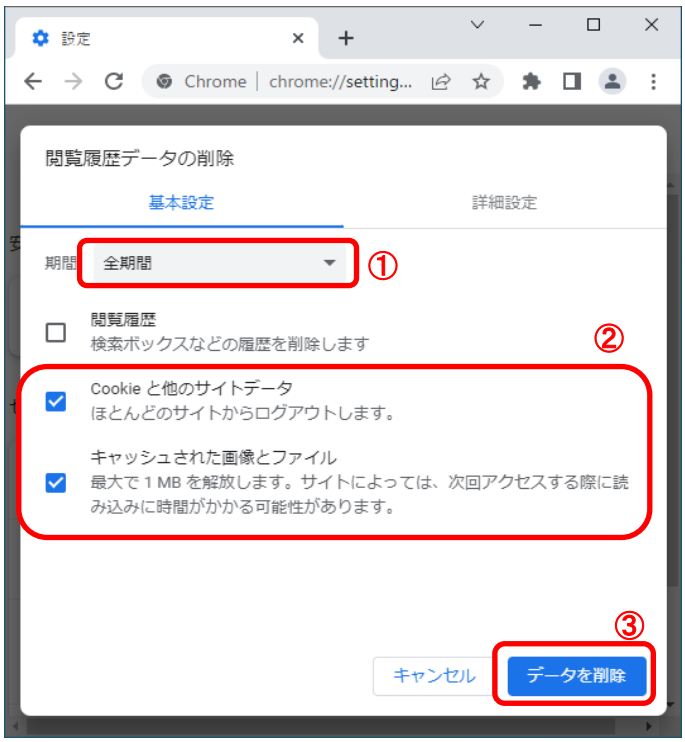
Microsoft Edgeの設定は以上です。

（3）Google Chromeをご利用の場合

1. Google Chromeを開き、以下の操作を行います。
   （1）ウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」①をクリックします。
   （2）表示されたメニューの「その他のツール」②を選択します。
   （3）「閲覧履歴を消去」③をクリックします。



2. 閲覧履歴データの削除画面にて以下の操作を行います。
   （1）期間を「全期間」①として、「Cookieと他のサイトデータ」と「キャッシュされた画像とファイル」②の
   チェックボックスを選択します。
   （2）「データを削除」ボタン③をクリックします。



Google Chromeの設定は以上です。

③フォントの設定

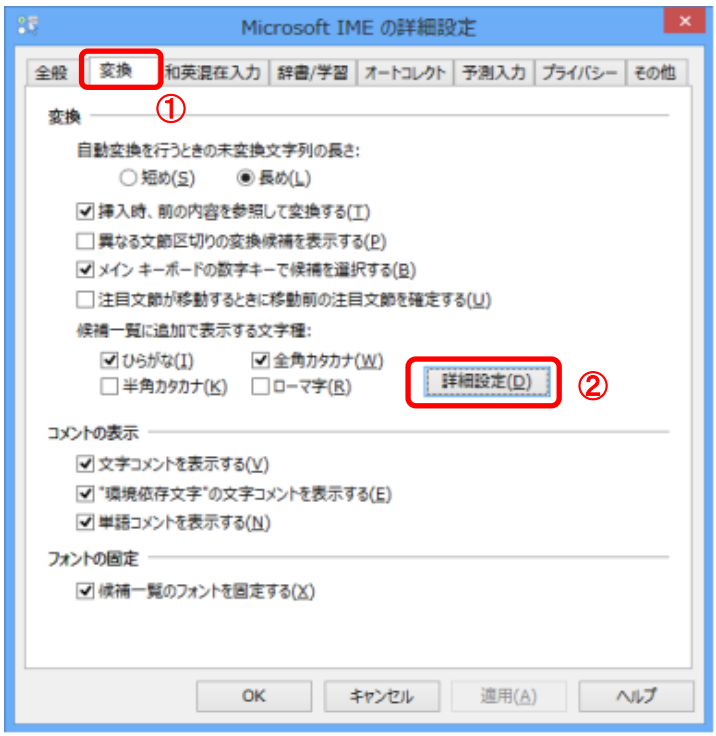
電子入札システムを使用するパソコンでは、JIS2004対応フォントが使用できません。
以下手順を参照の上、JIS2004の使用制限を行ってください。

1．Windows8.1またはWindows10（バージョン1909以前）をご利用の方

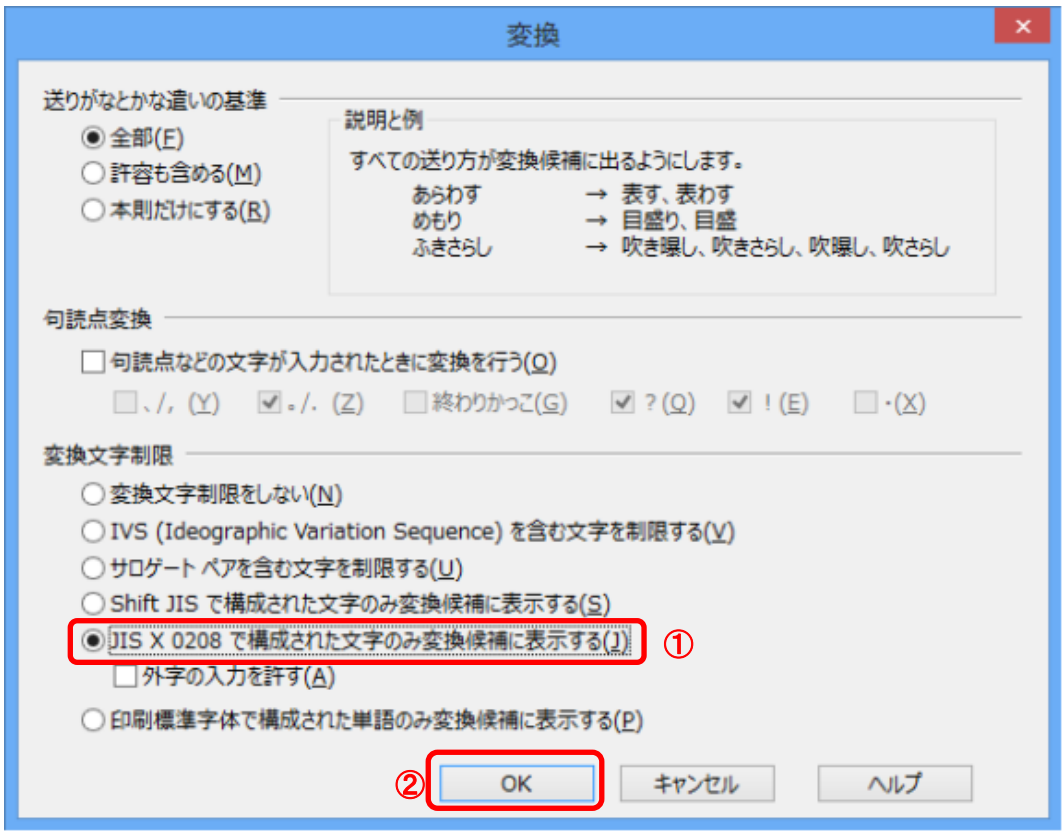
（1）ツールバーに表示される「A」や「あ」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。
※メニュー内に「プロパティ」がない場合は、「**2．Windows10（バージョン2004以降）をご利用の方**」をご確認ください。

（2）IME プロパティを開き、画面上部の「変換」タブ①をクリックします。
画面上の「詳細設定」ボタン②をクリックします。

1．はサポート対象外のOSのため設定は不要です。

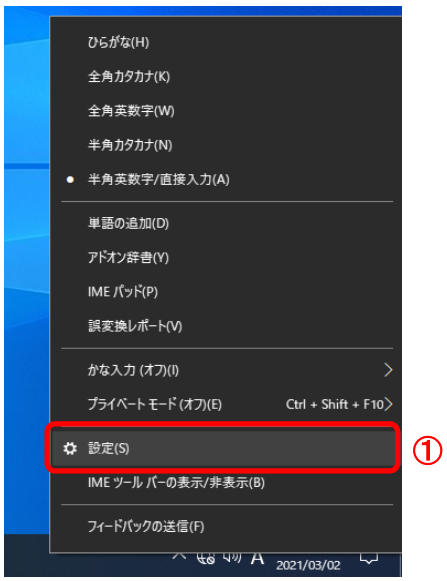


（3）「JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する」①をチェックします。
「OK」ボタン②をクリックします。



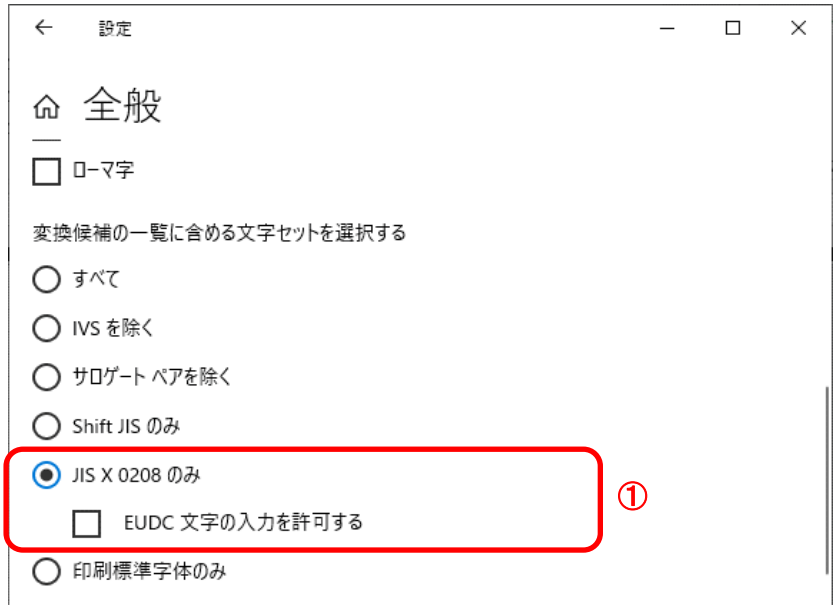
2. Windows10（バージョン2004以降）またはWindows11をご利用の方

（1）ツールバーに表示される「A」や「あ」を右クリックし、「設定」①を選択します。



（2）Microsoft IMEの設定画面より、「全般」①をクリックします。

（3）「JIS X 0208 のみ」にチェックをします。



以上で設定は終了です。

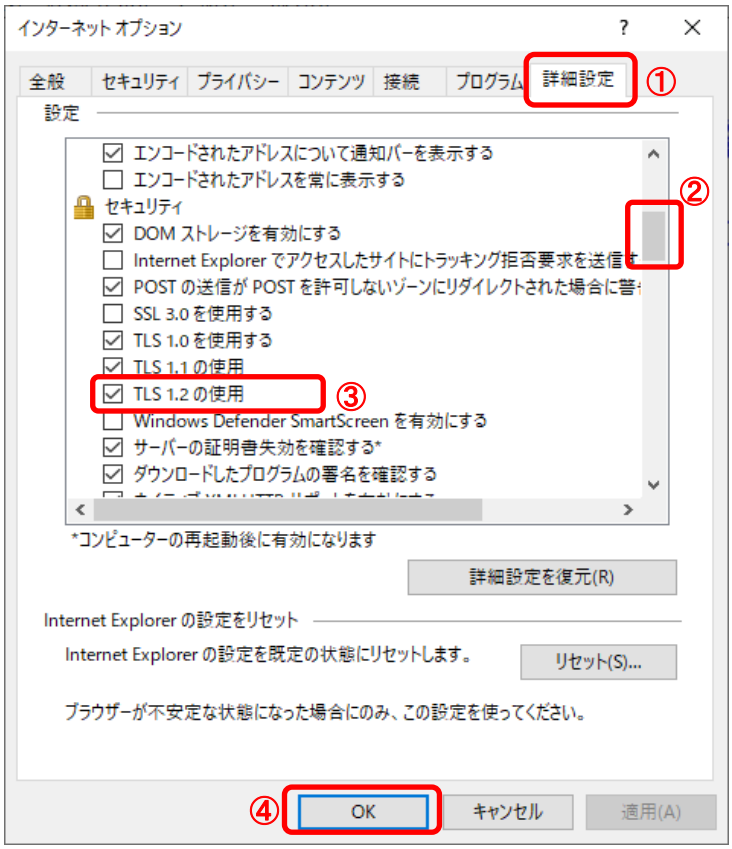
④暗号化通信方式「TLS1.2」有効化の設定

※Windows8.1をご利用の場合は、デスクトップ画面よりInternet Explorerを開いてください。
Windows10をご利用の場合は、マイクロソフト社のサポート終了（2022年6月16日（木））以降は動作保証できません。

1. Internet Explorerを開き、以下の操作を行います。
（1）メニューバー〔ツール〕－〔インターネットオプション〕①をクリックします。

Internet Explorerは
サポート対象外のため設定は不要です。

2. インターネットオプションダイアログにて以下の操作を行います。
（1）〔詳細設定〕タブ①をクリックします。
（2）「セキュリティ」項目部分までスクロール②し、〔TLS1.2を使用する〕③にチェックが選択されていることを確認しま
→〔TLS1.2を使用する〕③にチェックが選択されていない場合はチェックを付けてください。
（3）〔OK〕ボタン④をクリックします。

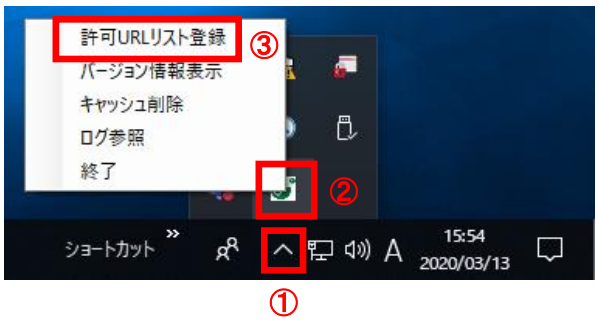


3. InternetExplorerを終了します。他に開いているInternetExplorerがあれば全て終了してください。

以上で設定は終了です。

⑤許可URLリストの設定

（1）タスクバーに表示される**矢印①**をクリックし、**電子入札補助アプリのアイコン②を**
右クリックします。表示されたメニューより**許可URLリスト登録③**を選択します。

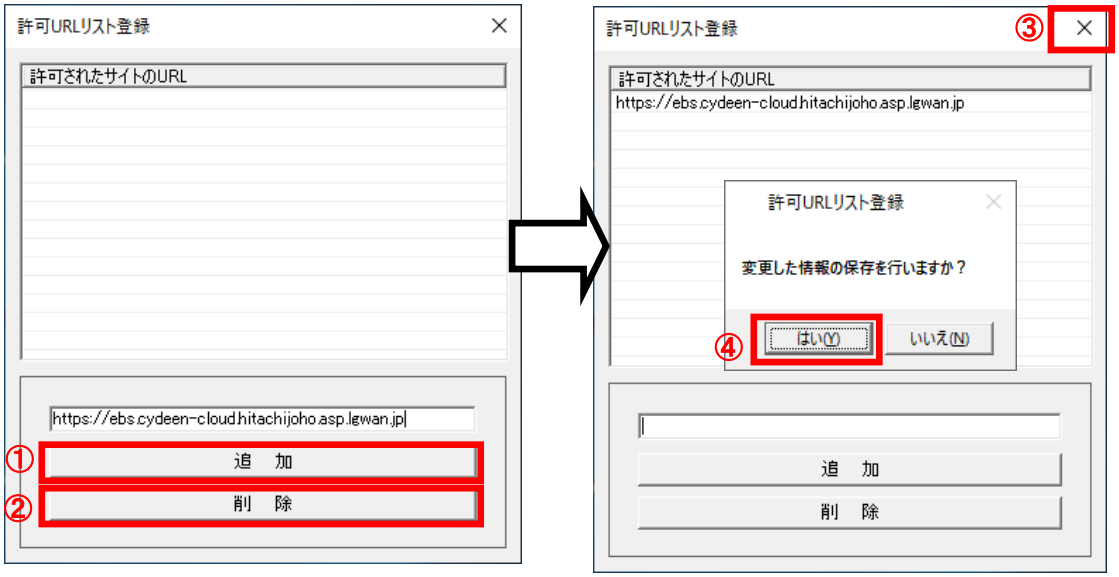


※電子入札補助アプリのアイコンが表示されない場合は、スタートメニューより「電子入札補助アプリ」を選択し、起動してから行ってください。セキュリティ警告が表示される場合は「はい」を選択してください。

（2）入力箇所欄①に下記URLを入力し、「追加」ボタン②をクリックします。
受注者　**https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp**

※発注者はご利用の環境に合わせて下記を入力してください。
【インターネットの場合】 **https://www.cydeen-cloud.ebs.fwd.ne.jp**
【LGWANの場合】 **https://ebs.cydeen-cloud.hitachijoho.asp.lgwan.jp**

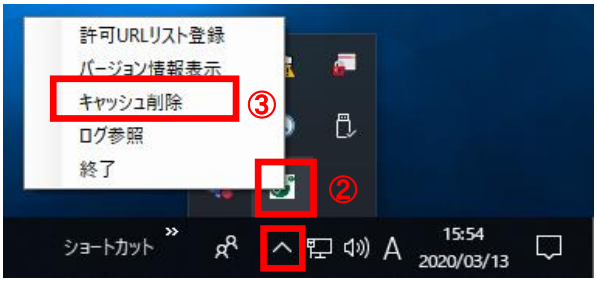
「×」ボタン③をクリックするとポップアップのメッセージが表示されます。
「はい」ボタン④をクリックして閉じてください。



※許可URLリストのURLの末尾に「/」(スラッシュ)を入力すると時計が表示されません。

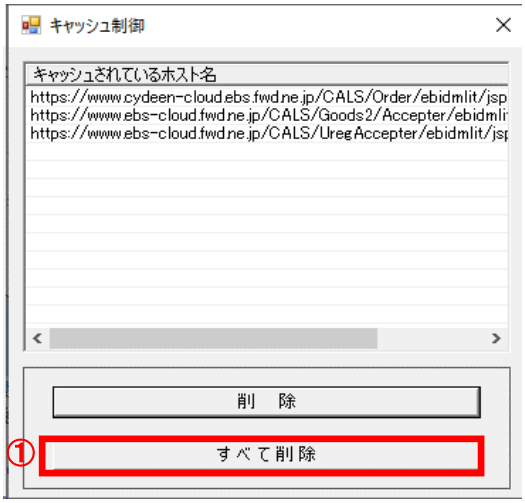
⑥電子入札補助アプリのキャッシュクリア

（1）タスクバーに表示される**矢印①**をクリックし、**電子入札補助アプリのアイコン②**を
右クリックします。表示されたメニューより**キャッシュ削除③**を選択します。

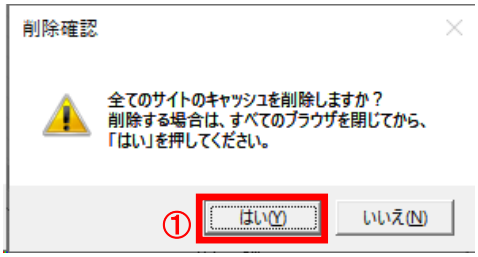


※電子入札補助アプリのアイコンが表示されない場合は、スタートメニューより「電子入札補助アプリ」を選択し、起動してから行ってください。セキュリティ警告が表示される場合は「はい」を選択してください。

（2）**「すべて削除」ボタン①**をクリックします。



（3）確認メッセージが表示されたら**「はい」①**をクリックして、画面を閉じます。

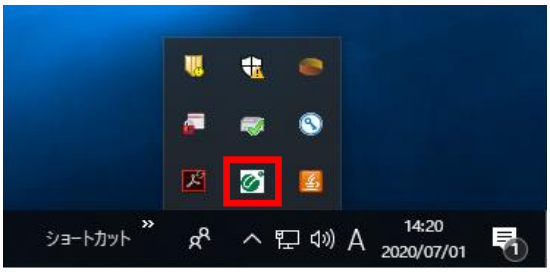


（4）電子入札補助アプリを再起動（※）してください。

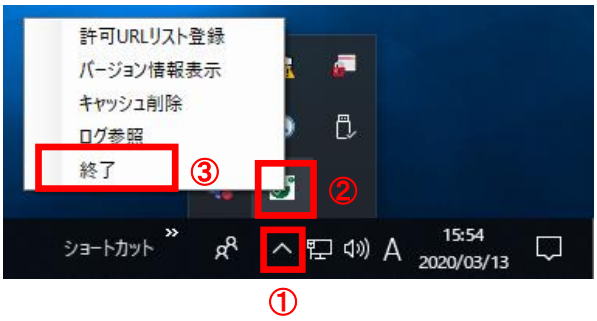
（※）（1）の手順にて電子入札補助アプリのアイコンを右クリックして、表示されたメニューより「終了」を選択します。
スタートメニューより「電子入札補助アプリ」を選択し、起動します。

⑦電子入札補助アプリの再起動

※電子入札補助アプリの状況確認
電子入札補助アプリが起動中の場合は、電子入札補助アプリのアイコンがタスクバーやタスクトレイに表示されます。
アイコンが表示されていない場合は起動していないので下記（2）にて起動してください。

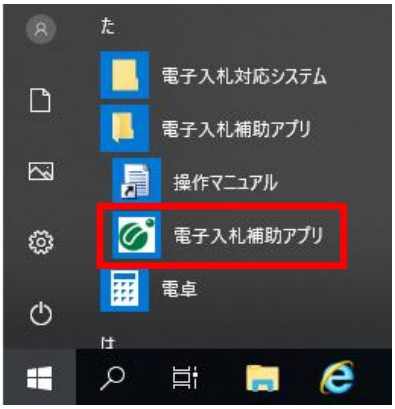


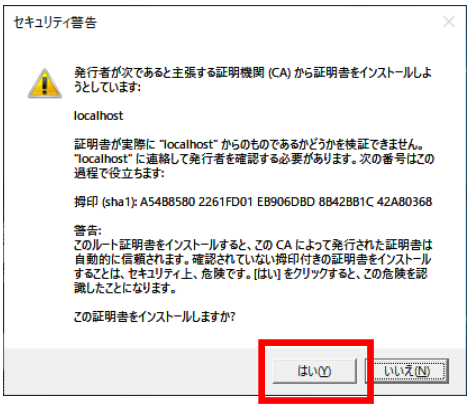
（1）タスクバーに表示される**矢印①**をクリックし、**電子入札補助アプリのアイコン②**を右クリックします。
表示されたメニューより**終了③**を選択します。



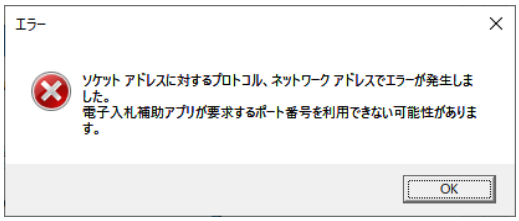
（2）スタートメニューから「電子入札補助アプリ」を起動します。
タスクバーやタスクトレイに電子入札補助アプリのアイコンが表示されたら起動完了です。

（注意事項）起動時に証明書のインストールについてメッセージが表示された場合は必ず「はい」を選択してください。





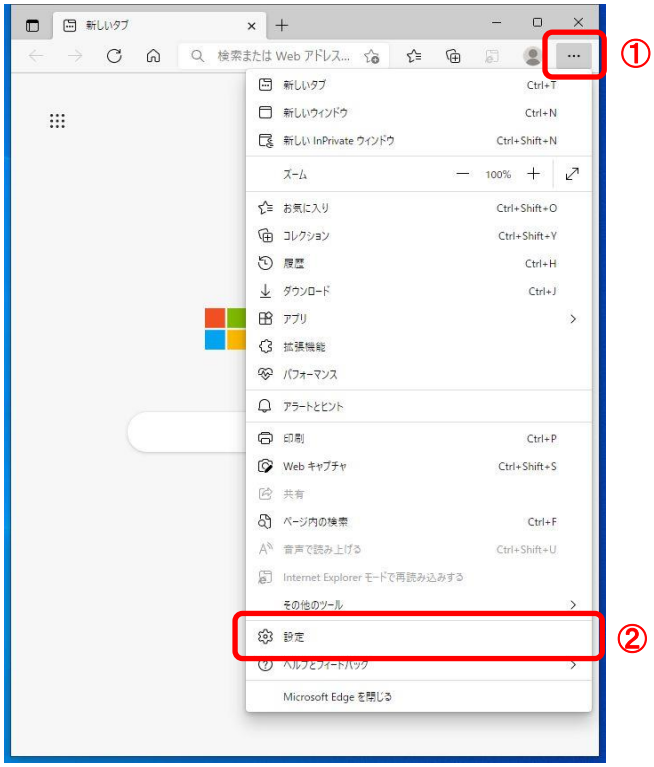
※既に起動済みの場合は次のようなエラーメッセージが出ます。



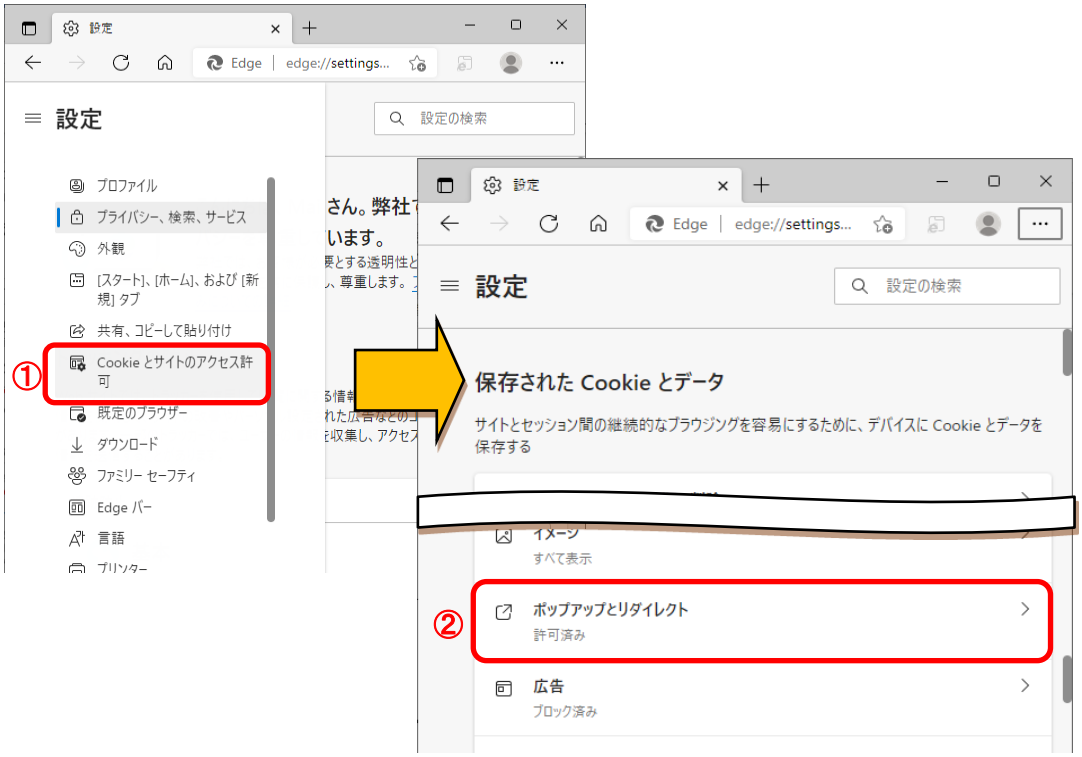
⑧MicrosoftEdgeとGoogleChromeの設定

（1）Microsoft Edgeをご利用の場合

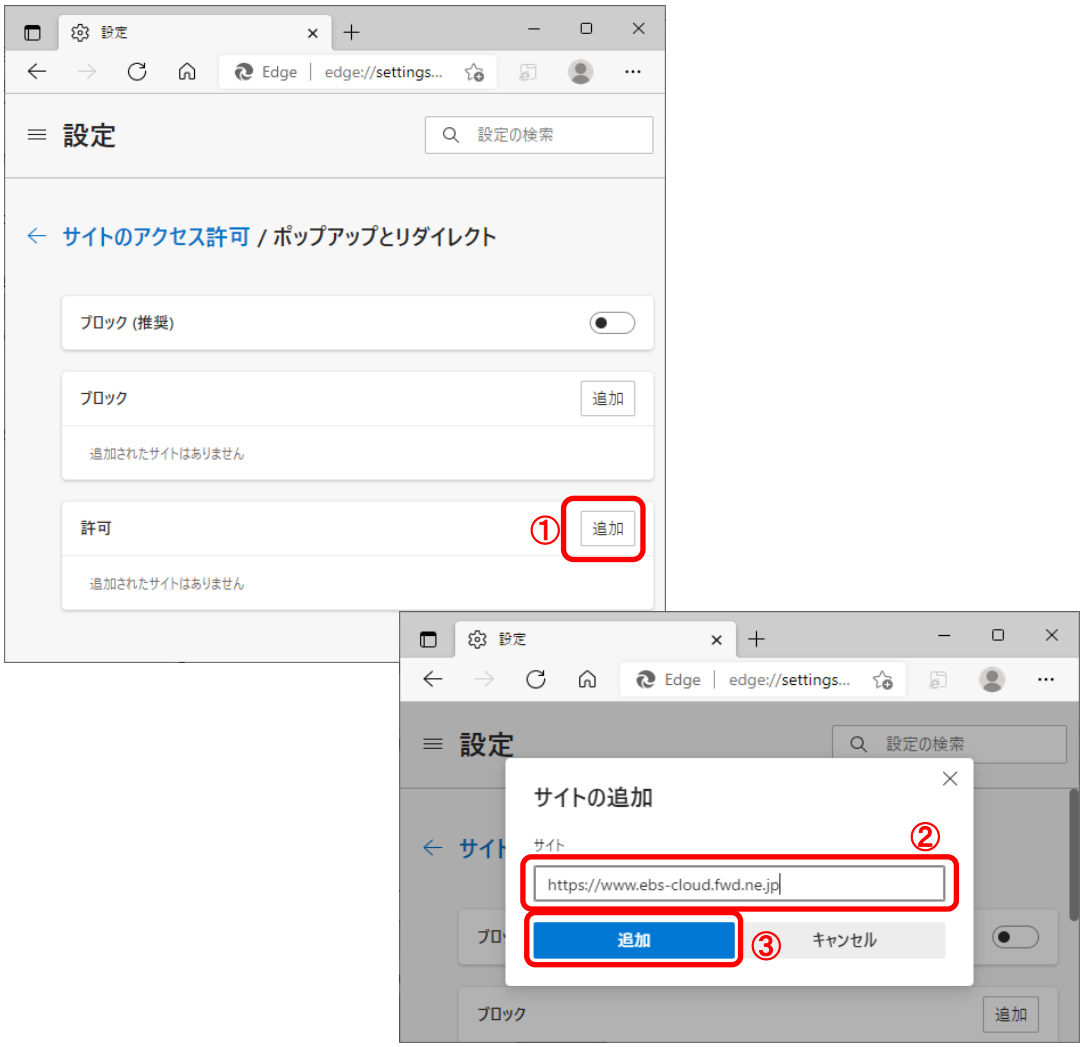
1. Microsoft Edgeを開き、以下の操作を行います。
   （1）ウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」①をクリックします。
   （2）表示されたメニューの「設定」②をクリックします。



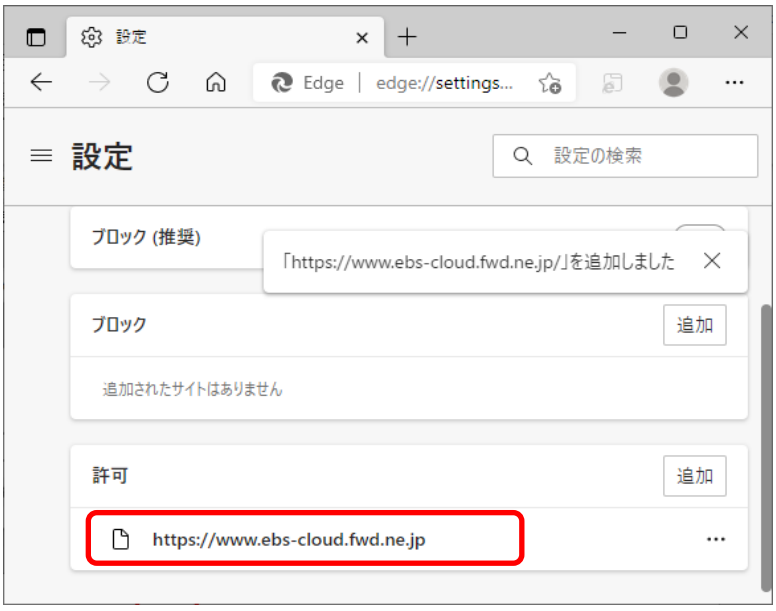
2. 設定画面にて以下の操作を行います。
   （1）「Cookieとサイトのアクセス許可」①をクリックします。
   （2）保存されたCookieとデータ画面の「ポップアップとリダイレクト」ボタン②をクリックします。



3. サイトのアクセス許可を行います。
（1）許可欄の「追加」ボタン①をクリックします。
（2）サイトの追加画面にて、「サイト」欄②に以下のURLを入力し、「追加」ボタン③をクリックします
https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp



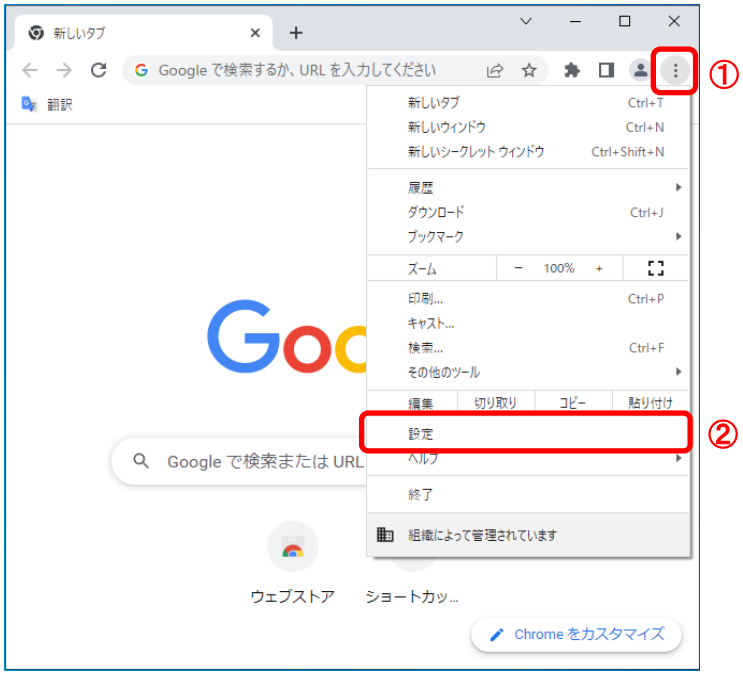
（3）許可欄に登録したURLがある事を確認します。



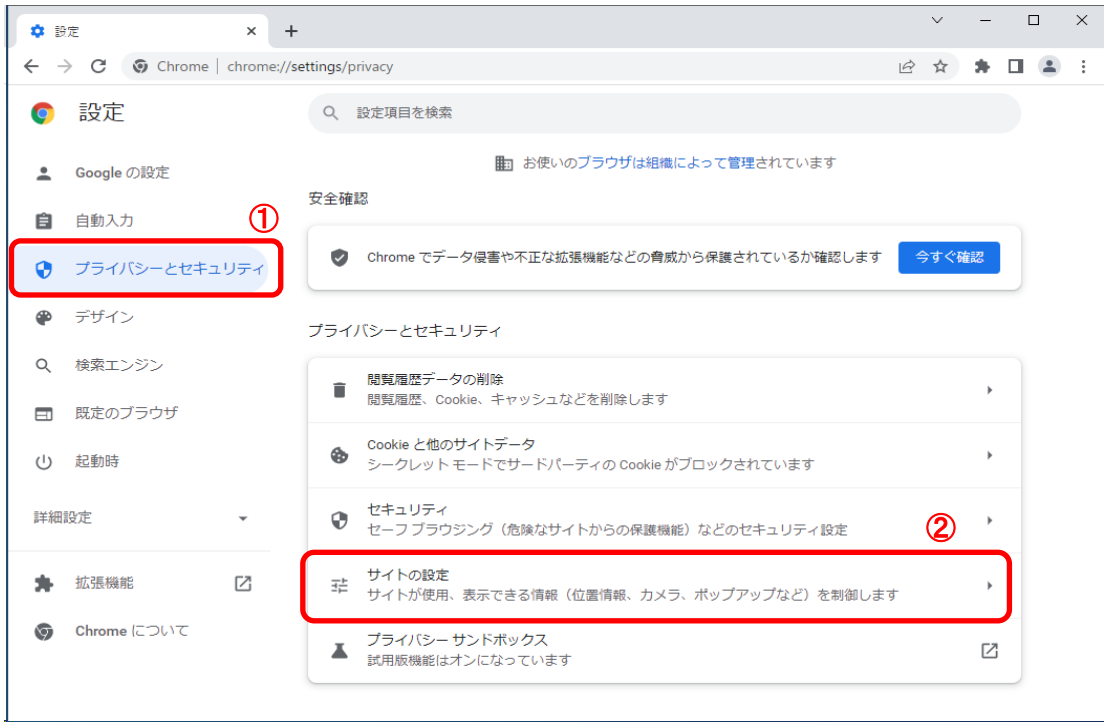
Microsoft Edgeの設定は以上です。

（2）Google Chromeをご利用の場合

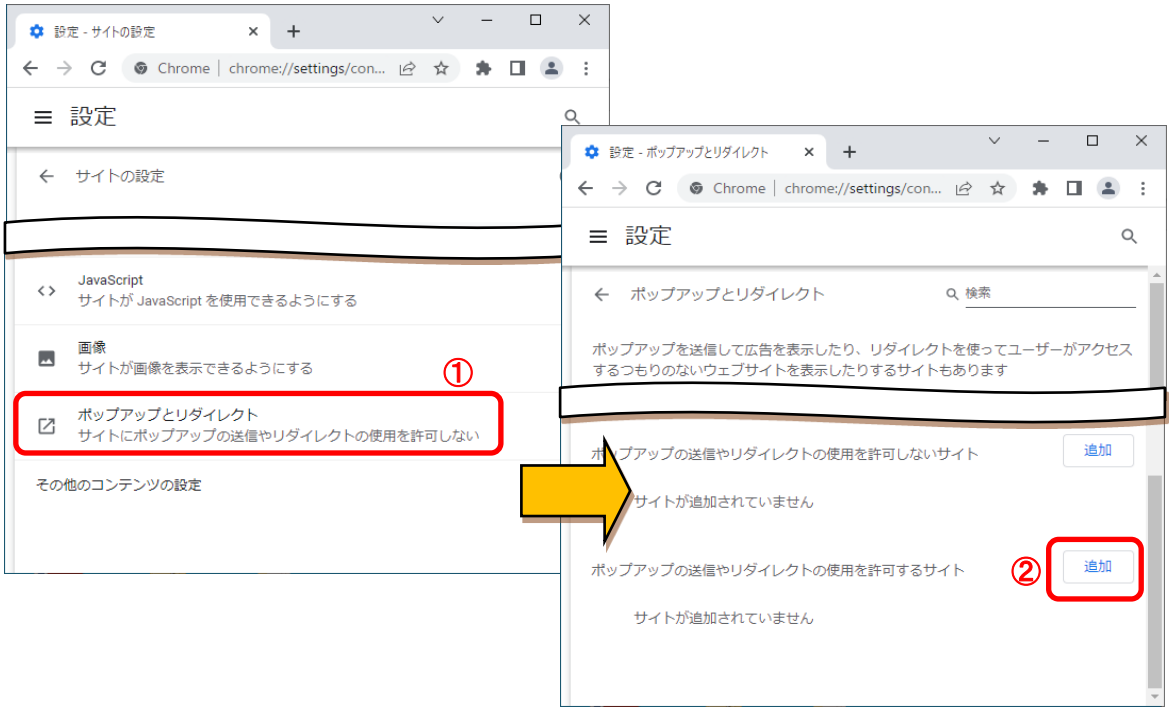
1. Google Chromeを開き、以下の操作を行います。
   （1）ウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」①をクリックします。
   （2）表示されたメニューの「設定」②をクリックします。



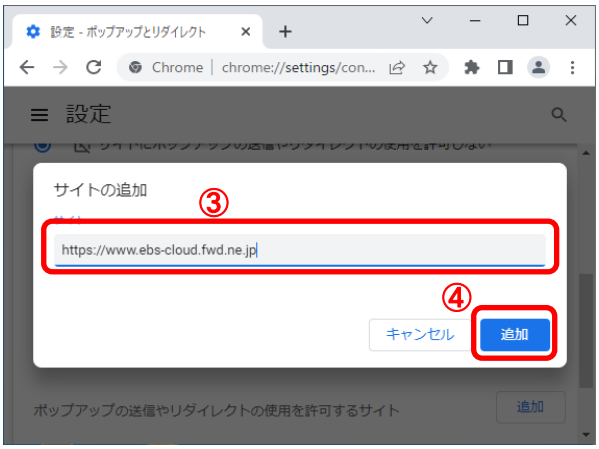
2. 設定画面にて以下の操作を行います。
   （1）設定画面内にある「セキュリティとプライバシー」①をクリックします。
   （2）表示されたメニューの「サイトの設定」②をクリックします。



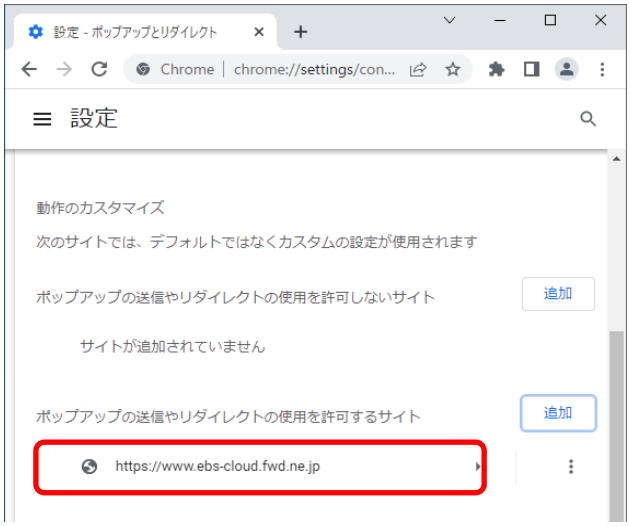
3. サイトのアクセス許可を行います。
（1）「ポップアップとリダイレクト」ボタン①をクリックします。
（2）ポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可するサイト欄の「追加」ボタン②をクリックします。



（3）「サイト」欄③に以下のURLを入力し、「追加」ボタン④をクリックします。
https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp



（4）ポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可するサイト欄に登録したURLがある事を確認します。

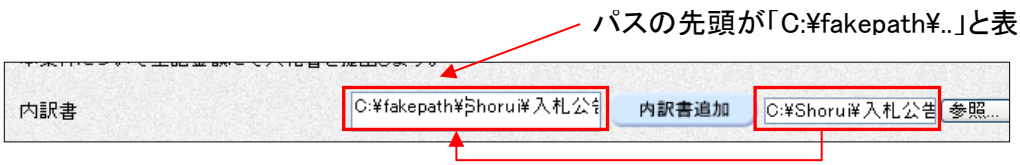


Google Chromeの設定は以上です。

⑨インターネットオプションの詳細設定

※Windows10をご利用の場合は、マイクロソフト社のInternetExplorerサポート終了（2022年6月16日（木））以降は
動作保証できません。

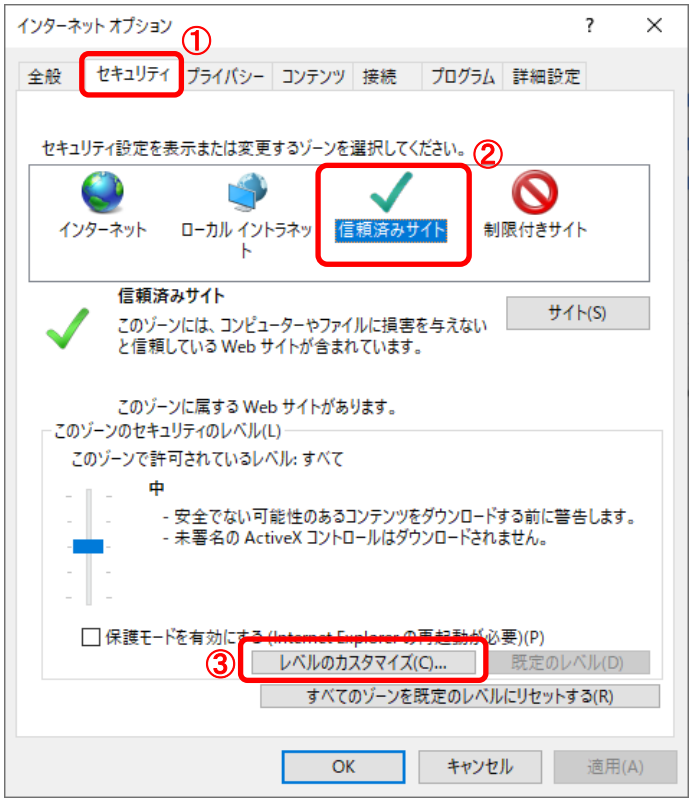
電子入札システムでファイルをアップロードする際に、ファイルのパス名が「fakepath」と表示されてしまう場合は
インターネットオプションの詳細設定を確認してください。



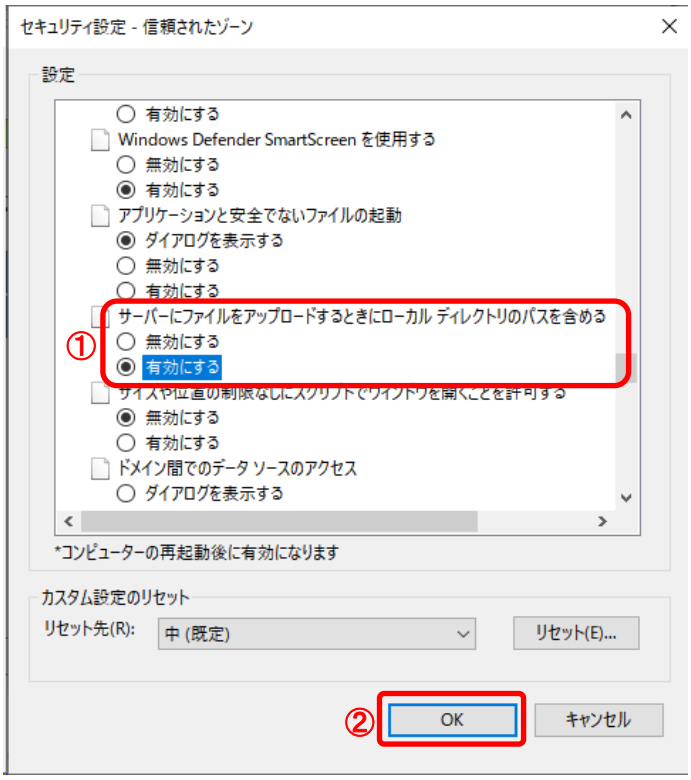
1．メニューバー〔ツール〕－〔インターネットオプション〕①をクリックします。

Internet Explorerは
サポート対象外のため設定は不要です。

2. インターネットオプションダイアログにて以下の操作を行います。
（1）〔セキュリティ〕タブ①をクリックします。
（2）〔信頼済みサイト〕②をクリックし、〔レベルのカスタマイズ〕ボタン③をクリックします。



3. セキュリティ設定－信頼されたゾーンダイアログにて以下の操作を行います。
（1）〔サーバにファイルをアップロードするときにローカルディレクトリのパスを含める〕①を〔有効にする〕に変更します
（2）〔OK〕ボタン②をクリックします。



4. InternetExplorerを終了します。他に開いているInternetExplorerがあれば全て終了してください。

⑩拡張機能の設定

（1）Microsoft Edgeをご利用の場合

1. Microsoft Edgeを起動し、右上の「…」を選択してください。

2.「…」クリック時に表示されるメニューから「拡張機能」をクリックしてください。

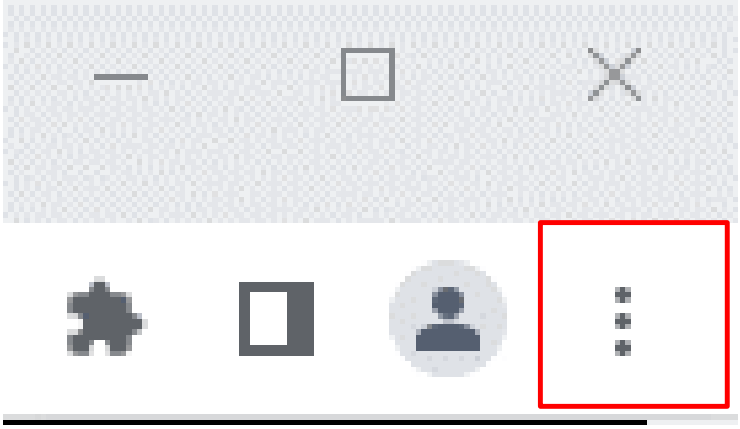
3.「拡張機能」クリック時に表示されるメニューから「拡張機能の管理」をクリックします。

4. インストール済みの拡張機能からトグルスイッチをクリックします。

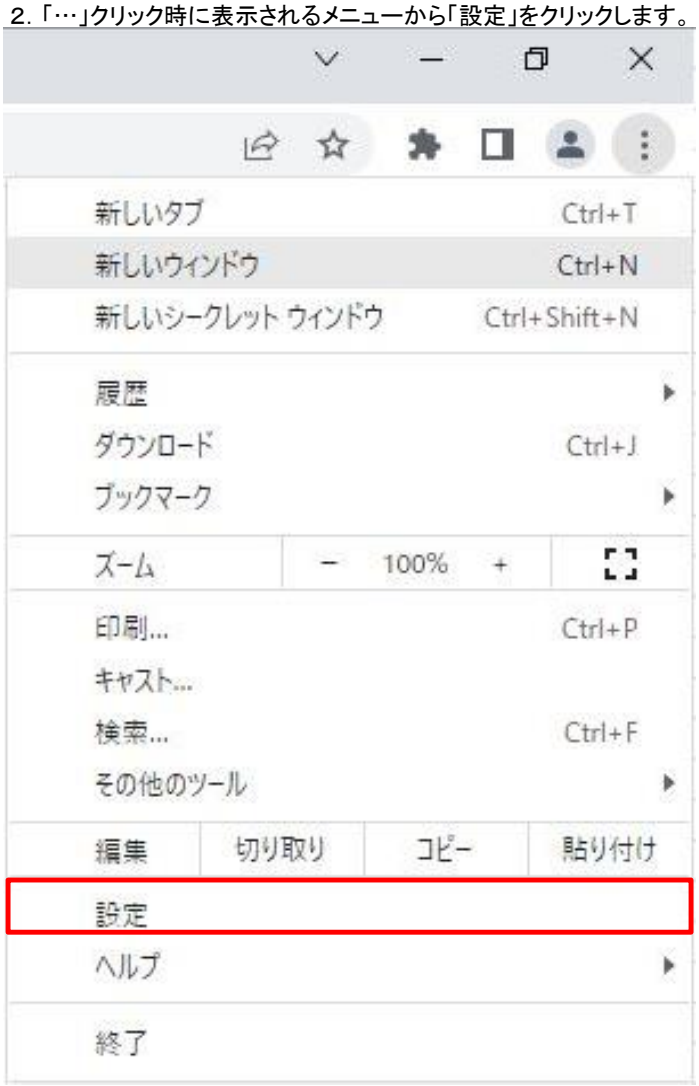
5. 拡張機能が無効になっていることを確認します。（下記、画像の表示になっていれば無効になっています）

（2）Google Chromeをご利用の場合

1．Google Chromeを起動し、右上の「…（実際は縦3点リーダー）」をクリックします。



2．「…」クリック時に表示されるメニューから「設定」をクリックします。



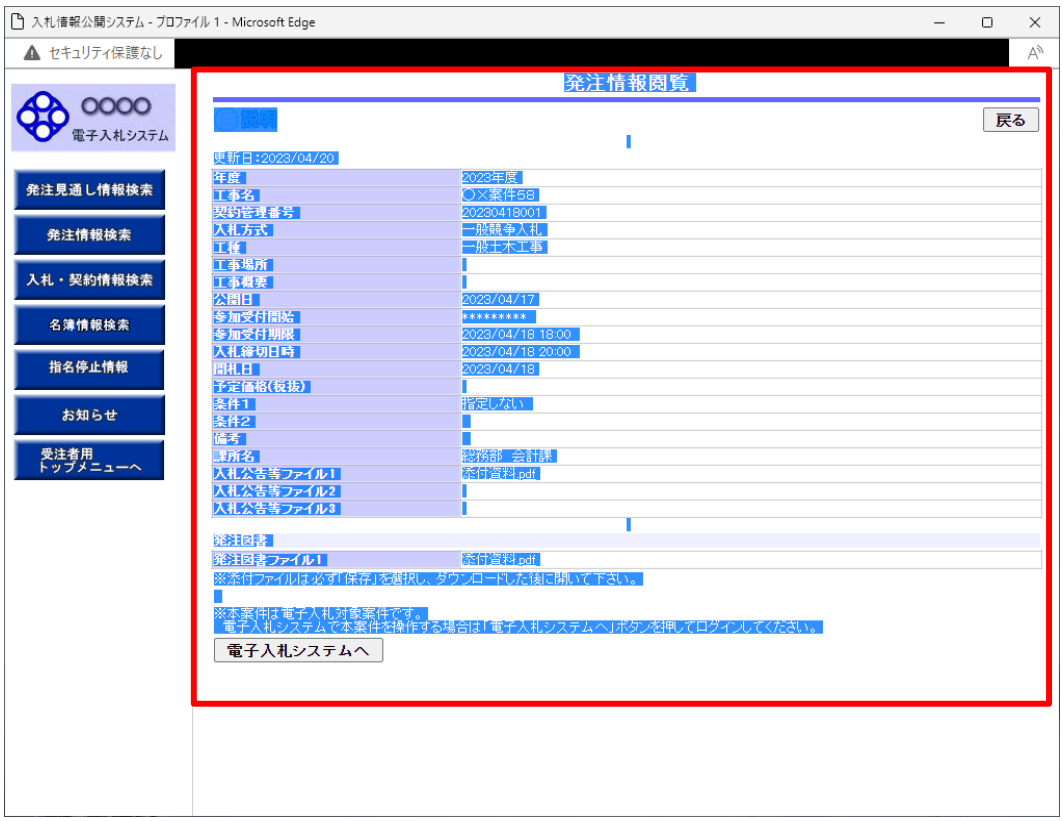
3.「拡張機能」クリック時に表示されるメニューから「拡張機能」をクリックします。

4. インストール済みの拡張機能からトグルスイッチをクリックします。

5. 拡張機能が無効になっていることを確認します。(画像の表示になっていれば無効になっています)

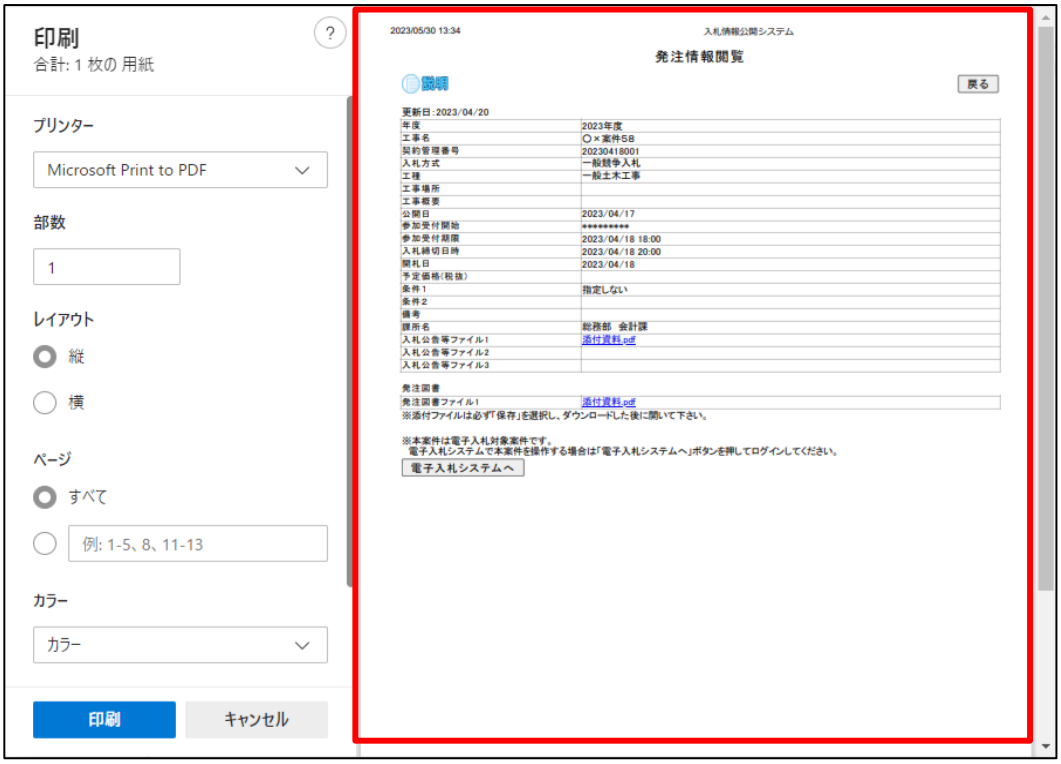
⑪印刷範囲の指定

①印刷したい範囲をドラッグして選択する。



②右クリックして「印刷」をクリックする。

③プレビュー画面が表示されるので、指定した範囲か確認する。



③「印刷」ボタンをクリックする。